

平成30年度
フルーツライン左沢線活用
広域連携事業
(概要)

令和元年6月
フルーツライン左沢線活用協議会
事務局

フルーツライン左沢線活用広域連携事業/全体像

フルーツライン左沢線活用広域連携事業/全体像

西村山1市4町等により実施していた西村山広域連携事業(西村山DMO事業)を発展させ、県と中山町・山辺町の2町を加えたフルーツライン左沢線活用協議会(「西村山DMO+α」)が「①観光振興×②まちづくり×③公共交通」を展開

フルーツライン左沢線
活用協議会

山形どまんなか探訪プロジェクト会議
(西村山DMO)

1市4町
観光課

JR東日本
山交バス

1市4町
観光協会

山形県
(観光立県推進課)

寒河江市
(事務局/政策担当課)

河北町
(政策
担当課)

西川町
(政策
担当課)

朝日町
(政策
担当課)

大江町
(政策
担当課)

山辺町
(政策
担当課)

中山町
(政策
担当課)

フルーツライン左沢線
活用推進事業

山形新幹線山形駅から
30分圏内

観光振興
(地域外からの人の流れ)

まちづくり(創業・企業支援)
(駅マエの賑わい創出)

公共交通
(地域内のひとの流れ)

自然や歴史、農産物等豊富な観光資源

金融機関や商工会などの
創業支援機関と連携

観光交流拠点の整備
2次交通の確保

觀光振興

やまがた雪フェスティバル(1市4町及び県)

山形県の冬季における観光誘客の底上げ・拡大を図ることを目的に、山形県及び西村山1市4町等で構成される「雪祭り実行委員会」により、県内各地で開催される様々な雪祭りのPRを行うオープニングイベントとして、そして海外に対して訴求力のある「雪」を通じて、インバウンドの拡大につなげることを目的に開催

<開催概要>

開催期日：平成31年2月1日(金)～3日(日)(県内の主要雪祭りが始まる前)

開催場所：県営最上川ふるさと総合公園(寒河江市/山形自動車道スマートIC脇)

来場者数：22.9万人(前回比12.8%増)

県内客：84.7%(前回87.3%/前々回85.1%)/県外客：15.3%(前回12.7%/前々回14.9%)

日帰客：93.7%(前回90.9%/前々回88.5%)/宿泊客：6.3%(前回9.1%/前々回11.5%)

※アンケート調査結果から推計

	第4回	第3回	第2回	第1回
1日目(金)	<u>15,000人</u>	14,000人	14,000人	16,000人
2日目(土)	<u>137,000人</u>	122,000人	116,000人	96,000人
3日目(日)	<u>77,000人</u>	67,000人	61,000人	49,000人
合計	<u>229,000人</u>	203,000人	191,000人	161,000人

やまがた雪フェスティバル(経済波及効果)

1.来場者の内訳について

		第4回		第1回	
県内	日帰り率	84.7%	83.0%	91.1%	89.2%
	宿泊率		1.7%		1.9%
県外	日帰り率	15.3%	10.7%	8.9%	5.5%
	宿泊率		4.6%		3.4%

※県内来場者(84.7%):村山地域89%、庄内地域5%、置賜地域5%、最上地域1%

※県外来場者(15.3%):宮城県67%、福島県11%、首都圏12%、その他20%

2.これまでとの比較

	第4回	第3回	第2回	第1回
来場者数	229,000人	203,000人	191,000人	161,000人
事業費(決算ベース)	5,350万円	5,477万円	5,285万円	6,979万円
県外比率	15.3%	12.7%	14.9%	8.9%
宿泊比率	6.3%	9.1%	11.5%	5.3%
経済波及効果	8億7,788万円 (※暫定値)	7億8,329万円	7億7,421万円	7億1,047万円

※30年1-3月期の消費単価が公表前のため29年1-3月期の消費単価を使用した参考値

やまがた雪フェスティバル(改善点/今後の方針)

<前回からの改善点&変更点>

- ・**実行委員会事務局の変更**(県観光立県推進課⇒寒河江市さくらんぼ観光課)
⇒**機動的なイベント運営が可能**
- ・シャトルバスの**乗降場を移動**(会場まで約3分・前回は約8分)
- ・1市3町の道の駅での「山形どまんなか道の駅フェス」とのイベントコラボ
⇒**会場と道の駅との周遊促進**
- ・新聞やフリーペーパーにおける**県内各地の雪祭りと合わせた宣伝展開**
- ・**雪フェスティバル後に開催される県内雪祭りのPR**(西川町雪旅籠、飯豊町中津川雪祭り、真室川町ホワイトアスロン、尾花沢雪まつりなど)
- ・スノーランドの**体験型メニューを充実**
- ・イルミネーションの**設置場所の集中と点灯時期の拡大**

<今後の課題>

- ・会場周辺での**渋滞対策**、**シャトルバス利用**のさらなる周知
- ・**住民参加**による雪像制作等の拡大
- ・**インバウンド(特に雪の降らないアジア地域)**の誘客促進
- ・県外客の誘客促進に向けた**情報発信の拡充**

地域資源活用マーケティング事業(雪フェス以外)

<地域資源活用マーケティング事業>

「雪」、「どんが」、「ワイン」、「最上川」、「芋煮」などの**地域資源を活用した**観光マーケティング(CS調査やイベント実施等)事業

⇒**地域外からの新しい「ひと」の流れ**を広域観光において創る

【西川町】(H30/10/14)

『まるごと西川三山祭り』

約7千人来場

【大江町】(H30/8/15)

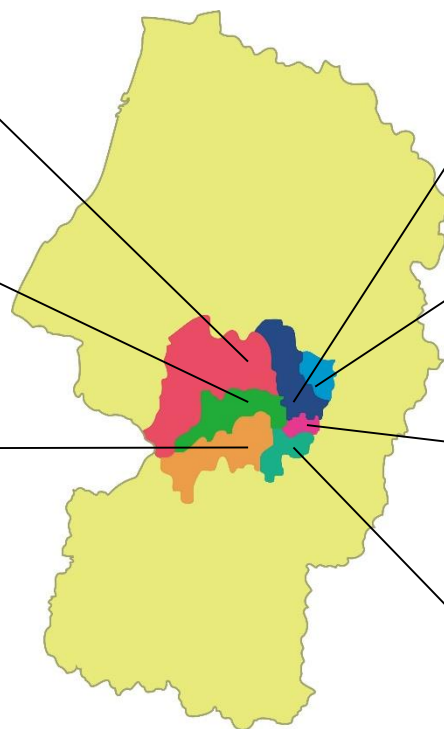
『水郷大江夏まつり大会』

約90千人来場

【朝日町】(H30/9/23)

『朝日町ワインまつり』

約1.5千人来場



【寒河江市】(H31/2/2・3)

『列車で寒河江へGO!』

約5千人来場

【河北町】(H30/9/15~17)

『谷地どんが祭り』

約99千人来場

【中山町】(H30/9/29)

『元祖芋煮会in中山』

約1.5千人来場

【山辺町】(H30/11/3)

『やまのべ・まるごと・フェスティバル』

約23千人来場

各イベントでのCS調査結果を**連携自治体間で情報共有・活用**

創業支援

まちづくり創業支援事業

<まちづくり創業支援事業>

駅マエ等における空き店舗問題の改善、観光客へのおもてなし向上及び消費を促す創業等を支援するために、創業セミナーの開催、スタートアップ時のネットワーク形成支援、事業承継への支援及び空き店舗利用促進を含む創業支援事業を実施

① **広域創業セミナー**

主催：フルーツライン左沢線活用協議会及び1市6町（共催：1市6町商工会）

講師：有限会社まる進 代表取締役 渡辺 進也 氏（コンサルタント）

プログラム：3日間×5時間（ビジネスプラン作成等・参加費無料）

セミナー特長：①競争力強化法に基づく創業支援事業計画を活用した広域連携

②金融機関（山形中央信用組合）から資金調達についてアドバイス

参加者：6名（サービス業3名、飲食業1名、宿泊業1名、広告デザイン1名）

※大江町3名、寒河江市2名、河北町1名（内3名が現在創業）

② **創業支援**（寒河江市、大江町）

・空き店舗等対策支援事業（店舗改装・家賃補助/9件）

・事業承継補助事業（司法書士等への書類作成経費/6件）

・にぎわい創出支援事業（商店街組織等への支援/9件）

・創業者ビジネスネットワーク構築支援事業（商工会青年部）

・大江町特産品づくり・ブランド化支援事業（商工会）

・起業・創業支援事業



公共交通ネットワーク

公共交通ネットワーク・駅前活性化

< 駅バス事業(二次交通対策) >

【西川町】

西川町営バス(寒河江駅～道の駅にしかわ)

⇒1日8往復、利用人数21,408人

【朝日町】

朝日町・寒河江市間直行バス(寒河江駅→左沢駅→朝日町役場)

⇒夜間1便(山交バス運行後の時間帯を補完)

⇒運行日数244日、利用人数874人

【大江町】

大江町営バス(柳川温泉～左沢駅(経由)～テルメ柏陵)

⇒1日6.5往復/フリー乗降/利用料金100円

⇒利用人数:18,262人



< 駅前活性化等 >

・駅前マルシェ・朝市・駅前盆踊り(約10,740人/寒河江駅)

・おおえの物産味覚祭り(約5,000人/左沢駅)

・くう★のむ★あそ部(べ)フェスタ&駅前納涼夜市

(約3,200人/羽前山辺駅)

・全国かぶと虫相撲大会・オクトーバーフェストin中山(約1,443人/羽前長崎駅)

・雪旅籠の灯り(約5,200人)



拠点整備

大江町まちなか交流館ATERA

＜大江町まちなか交流館(左沢駅前交流拠点)/大江町＞

左沢駅前の重要文化的景観の保存と利活用による交流人口拡大と地域活性化の観点から、文化的景観の重要な構成要素である旧きらやか銀行大江支店
建物を交流拠点として整備

※2015～2017年度:利活用検討⇒2017年度:工事竣工
⇒2018年5月グランドオープン

※指定管理者:Port(旧きらやか銀行の利活用を考える会)

※自主事業として、

- ①マルシェ(左市/年2回)
- ②一般参加型プログラム
- ③起業促進(空き家情報の集約/ゲストハウス)

1F:カフェや観光情報発信、特産品の展示

2F:多目的ギャラリー



フルーツライン左沢線活用広域連携事業/進捗等

地方創生交付金/事業費・KPI(平成30年度)

<平成30年度 各自治体事業費(国交付金申請書より)>

自治体名	寒河江市	河北町	西川町	朝日町
対象事業費	58,850千円	7,104千円	10,122千円	3,597千円

自治体名	大江町	中山町	山辺町	山形県
対象事業費	29,845千円	15,000千円	6,500千円	23,500千円

<平成30年度 KPI(重要業績評価指標)>

1市6町を含む 県内観光客数	KPI	実績値	進捗
	46,471,171人	公表前で未把握	未定

創業支援対象者 創業件数	KPI	実績値	進捗
	245件	149件	未達成

左沢線乗車人員 (左沢駅、寒河江駅、 羽前長崎駅、羽前山辺駅)	KPI	実績値	進捗
	184,407人	公表前で未把握	未定

まちなか交流館の 利用者数	KPI	実績値	進捗
	8,500人	7,467人	未達成

公共交通機関や自治体間の連携

<JRフルーツライン左沢線や山交バスとの連携>

- ・臨時列車の運行
- ・イベント時にJR駅や道の駅からのシャトルバスを運行
- ・JR左沢線利用者へのイベント参加割引券配布
- ・JR東日本広報誌「大人の休日倶楽部」でのイベント広報
- ・JR左沢線営業所主催『お客様感謝デー』と『駅前マルシェ』の同日開催



二次交通対策及び公共交通の利用促進

<自治体間の連携>

- ・各イベントHP等での相互掲載
- ・雪フェスティバルで雪旅籠の雪像を製作し、西川町雪旅籠のイベントをPR
- ・構成自治体の道の駅が参加した連携イベント『道の駅フェス』
- ・旅行商品の造成
- ・創業セミナーの共同開催
- ・CS調査結果の共有



イベントを含めた更なる誘客&創業支援

地方創生交付金/事業費・KPI(今年度以降)

<令和元年度 各自治体事業費(国交付金申請書より)>

自治体名	寒河江市	河北町	西川町	朝日町
対象事業費	49,550千円	7,573千円	10,244千円	3,859千円

自治体名	大江町	中山町	山辺町	山形県
対象事業費	29,822千円	15,000千円	6,500千円	22,500千円

<令和元年度以降 KPI(重要業績評価指標)>

1市6町を含む 県内観光客数	令和元年度	令和2年度
	47,005,688人	47,546,351人

創業支援対象者 創業件数	令和元年度	令和2年度
	258件	271件

左沢線乗車人員 (左沢駅、寒河江駅、 羽前長崎駅、羽前山辺駅)	令和元年度	令和2年度
	187,233人	190,099人

まちなか交流館の 利用者数	令和元年度	令和2年度
	8,750人	9,000人